

令和 8 年度  
第 1 回カモシカ管理検討協議会

日 時 令和 8 年 6 月 16 日 (火) 9 : 30 ~ 10 : 30

場 所 岩手県公会堂 2 階 21 号室

次 第

1 開 会

2 挨 拶

3 議 事

( 1 ) 令和 7 年度カモシカ管理対策の実施状況について【報告】

( 2 ) 第 6 次カモシカ管理計画の策定について【協議】

( 3 ) その他

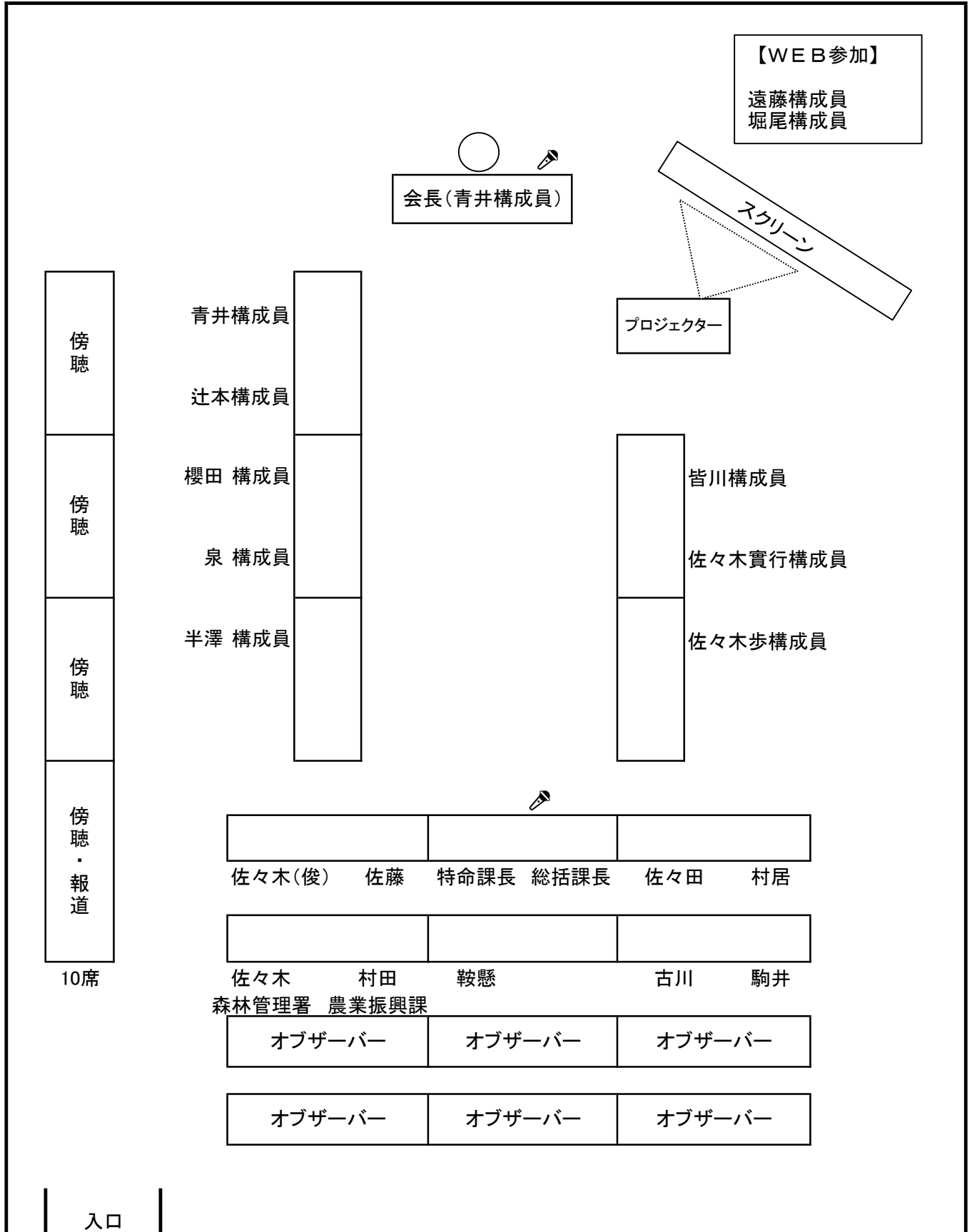
4 閉 会

令和8年度第1回カモシカ管理検討協議会 出席者名簿


区分	所 属	職 名	氏 名	出欠	備考
学識 経験者	国立大学法人岩手大学	名 誉 教 授	青 井 俊 樹	出	
	盛岡市動物公園 (株式会社もりおかパークマネジメント)	園 長	辻 本 恒 徳	出	
関係 団体	公益社団法人岩手県猟友会	会 長	皆 川 金 哉	出	新 任
	岩手県鳥獣保護巡視員協議会	会 長	佐々木 実行	出	
	岩手県森林組合連合会	森林整備グループ長	佐々木 利夫	欠	
	全国農業協同組合連合会部 岩手県本部営農支援	営農技術課長	佐々木 歩	出	
行政 機関	岩手県農林水産部課 農業振興	担い手対策課長	櫻 田 学	出	
	岩手県農林水産部課 森林整備	整備課長	泉 憲 裕	出	新 任
	岩手県教育委員会事務局課 生涯学習文化財	文化財課長	半澤 武彦	出	新 任
	盛岡市教育委員会歴史文化課	課 長	遠藤 征司	出	WEB
	住 林 田 町 課 農 森 農 商 工	課 長	堀尾 昌史	出	新任・WEB
カモシカ管理検討協議会構成員合計13名（12名出席、1名欠席）					
事務局	岩手県農林水産部農業振興課	特 命 課 長 (鳥獣被害対策)	村 田 就 治		
	岩手県環境保健研究センター	主査専門研究員	鞍 懸 重 和		
	岩手県環境生活部自然保護課	総 括 課 長	引 屋 敷 努		
		特 命 課 長 (野生動物管理)	小 澤 豊 和		
		主 査	佐々田 丈瑠		
		主 査	佐 藤 恵 子		
		主 任	佐々木 俊		
		技 師	村 居 勇 佑		
		主 事	古 川 健		
主 事	駒 井 千 輝				
オブザー バー	盛岡広域振興局保健福祉環境部	技 師	多 田 福 望		
	県南広域振興局保健福祉環境部	技 師	山 本 悠 太		
	県南広域振興局保健福祉環境部 花巻保健福祉環境センター		( 欠 席 )		
	県南広域振興局保健福祉環境部 一関保健福祉環境センター	技 師	吉 田 野 乃 花		
	沿岸広域振興局保健福祉環境部	技 師	高 橋 純 平		
	沿岸広域振興局保健福祉環境部 宮古保健福祉環境センター	主 査	澤 口 幸 司		
	沿岸広域振興局保健福祉環境部 大船渡保健福祉環境センター	技 師	多 田 圭 佑		
	県北広域振興局保健福祉環境部	技 師	吉 水 祐 太		WEB
	県北広域振興局保健福祉環境部 二戸保健福祉センター	技 師	横 澤 雄 基		

# 令和8年度第1回カモシカ管理検討協議会 座席表

令和8年6月16日(火)9:30～  
岩手県公会堂21号室



【WEB参加】  
遠藤 構成員  
堀尾 構成員

○   
会長(青井構成員)

スクリーン  
プロジェクター

傍聴  
傍聴  
傍聴  
傍聴・報道

10席

青井 構成員  
辻本 構成員  
櫻田 構成員  
泉 構成員  
半澤 構成員

皆川 構成員  
佐々木 実行 構成員  
佐々木 歩 構成員



佐々木(俊) 佐藤 特命課長 総括課長 佐々田 村居

佐々木 村田 鞍懸 古川 駒井

森林管理署 農業振興課

オブザーバー オブザーバー オブザーバー

オブザーバー オブザーバー オブザーバー

入口

## 第5次カモシカ管理検討協議会設置要綱

(趣旨)

第1 本県に生息するニホンカモシカ(以下「カモシカ」という。)の管理及び農林作物被害の防止等について、具体的な対策を検討し、適正な管理を推進するため「カモシカ管理検討協議会(以下「協議会」という。)」を設置する。

(検討事項)

第2 協議会は、次に掲げる事項について検討する。

- (1) 第二種特定鳥獣管理計画の作成及び変更に関する事
- (2) 個体数管理に関する事
- (3) 生息環境管理に関する事
- (4) 被害防除対策に関する事
- (5) モニタリング等の調査研究に関する事
- (6) その他、カモシカの管理に関する事

(組織)

第3 協議会は、学識経験者、関係団体及び行政機関等のうち、環境生活部長が協議会の運営に必要と認め就任を依頼し、これを承諾した者(以下「構成員」という。)により構成する。

2 協議会に会長を置き、会長は構成員が互選する。

3 会長は会務を総括する。

4 会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、構成員のうちから予め会長が指名する構成員が、その職務を代行する。

5 協議会の検討事項を専門的に検討するため、必要に応じて協議会に構成員若干名をもって構成する専門部会を置くことができる。

(任期)

第4 構成員の任期は構成員が就任依頼を承諾した日から、第5次カモシカ管理計画の期間が満了する日までとする。

(会議)

第5 協議会は、必要に応じて環境生活部長が招集する。

2 環境生活部長は、必要と認めるときは、構成員以外の者の出席を求めることができる。

(庶務)

第6 協議会の庶務は、環境生活部自然保護課において処理する。

(その他)

第7 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、環境生活部長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成15年8月6日から施行する。

この要綱は、平成18年5月23日から施行する。

この要綱は、平成19年5月7日から施行する。

この要綱は、平成24年4月1日から施行する。

この要綱は、平成25年5月13日から施行する。

この要綱は、平成27年9月25日から施行する。

この要綱は、平成29年5月26日から施行する。

この要綱は、令和5年8月1日から施行する。

## 令和7年度カモシカ管理対策の実施状況について

## 1 農林業被害の状況

## (1) 農業被害

主な農業被害は、水稻、豆類、野菜類、果樹及び飼料作物の食害であり、被害額は平成16年度の3,396万円をピークに減少傾向となり、令和6年度は、1,049万円となった。

表-1 農業被害の推移 (県農業振興課調べ)

年 度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
被害面積(ha)	63.8	17.9	23.4	20.1	25.0	13.2	5.17
被害額(万円)	951	1,327	904	571	1,066	959	1,049

## (2) 林業被害

林業被害は、造林木の新芽の食害であり、被害額は昭和55年度の37,637万円をピークに減少し、令和6年度は102万円となった。

表-2 林業被害の推移 (県森林整備課調べ)

年 度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
被害面積(ha)	1.27	2.87	0.77	0.76	1.58	1.57	1.04
被害額(万円)	136	467	85	78	152	147	102

## 2 被害対策

カモシカの食害対策事業(補助事業)は、県教育委員会で実施しており、令和7年度実績は忌避剤散布が約17.8ha、総事業費は約2,187千円となった。

表-3 カモシカ食害対策事業(補助事業分) (県生涯学習文化財課)

	補 助 事 業 者	令和6年度実績			令和7年度実績		
		忌避剤 (ha)	防護網 (m)	事業費 (千円)	忌避剤 (ha)	防護網 (m)	事業費 (千円)
保護 地域 内	盛岡市	10.51	—	1,337	7.60	—	1,040
	小 計	10.51	—	1,337	7.60	—	1,040
保護 地域 外	住田町	—	—	—	—	—	—
	大槌町	10.17	—	1,147	10.17	—	1,147
	小 計	10.17	—	1,147	10.17	—	1,147
合 計		20.68	—	2,484	17.77	—	2,187

(負担割合 保護地域内：国庫 2/3, 市町村費 1/3 保護地域外：県費 1/2, 市町村費 1/2)

※令和4年度まで補助を行っていた住田町は林業政策の転換により県単補助の要件を満たさなくなったため、令和5年度の補助金の申し込みがなくなったもの。

### 3 捕獲状況

平成 24 年度に、住田町から 4 頭の捕獲について実施計画の提出があり、検討委員会の承認をうけ、平成 25 年 3 月 30 日～31 日に 4 頭の捕獲を実施したが、平成 25 年度以降、市町村から実施計画の提出はなく、令和 7 年度においても捕獲の予定はなかった。

表－4 捕獲実施状況

年 度	実施市町村	捕獲数	摘 要
H17 年度	陸前高田市・住田町	8 頭	
H18 年度	住田町	3 頭	
H19 年度	陸前高田市	6 頭	
H20 年度	住田町	0 頭	
H21 年度	陸前高田市・住田町	6 頭	
H22 年度	陸前高田市・住田町	0 頭	6 頭の捕獲承認を受けたが、震災のため中止
H23 年度	(実施計画の提出なし)	－	
H24 年度	住田町	4 頭	
H25 年度～ R 7 年度	(実施計画の提出なし)	－	

### 4 (参考) 生息密度調査

#### (1) 岩手県環境生活部自然保護課調査 (追い出し調査・痕跡調査)

調査の結果、令和 2 年度と比較して、カモシカの生息域は拡大傾向にあり、生息数は増加傾向にあると推測される。

(頭/km<sup>2</sup>)

市町村	平成 15 年度	平成 24 年度	令和 2 年度	令和 7 年度
盛岡市	1.30	－	－	－
葛巻町	－	2.29	2.29	0.00
岩手町	－	0.00	2.05	4.35
大船渡市	1.52	0.00	0.00	0.00
陸前高田市	4.42	0.63	0.63	1.26
住田町	2.08	0.00	0.00	0.00
遠野市	5.46	1.99	0.99	1.99
釜石市	1.72	1.29	0.51	0.00
大槌町	3.28	1.64	0.00	0.00
一関市	－	－	－	1.23
宮古市	－	－	－	0.00
久慈市	－	－	－	0.00
全 体	2.76	0.95	0.56	0.70

(2) 岩手県教育委員会調査 (区画法調査)

(頭/km<sup>2</sup>)

No.	市町村名	調査地名	第1回調査 (1985・1986)	第2回調査 (1991・1992)	第3回調査 (1998・1999)	第4回調査 (2007・2007)	第5回調査 (2014・2015)	第6回調査 (2022・2023)
1	岩泉町	駒ヶ沢	*	0.87	1.89	+	-	+
2	岩泉町	横取	*	+	+	-	*	*
3	岩泉町	二股ノ沢	*	+	+	+	-	+
4	岩泉町	関の沢	*	0.96	0.87	0.87	1.74	+
5	岩泉町	石峠	*	+	+	1.02	+	1.03
6	盛岡市	大志田1	*	+	+	1.01	+	+
7	盛岡市	大志田2	0.63	+	+	0.9	+	0.9
8	盛岡市	時常沢	*	1.53	0.91	2.81	-	+
9	盛岡市	浅岸	*	2.13	+	1.79	0.89	+
10	盛岡市	早坂高原	+	+	+	+	+	-
11	盛岡市	岩淵西1	*	0.95	0.68	+	+	+
12	盛岡市	岩淵西2	*	1.29	+	+	+	+
13	花巻市	鶏頭山	+	*	1.9	0.94	0.94	+
14	遠野市	薬師岳	*	+	+	+	+	+
15	遠野市	大野平	*	0.71	0.74	0.74	0.74	+
16	遠野市	又一の滝	0.94	+	0.83	+	+	+
17	宮古市	門馬	*	+	+	+	+	+
18	宮古市	黒森山	1.79	+	+	0.88	+	+
19	岩泉町	オンドロ沢	*	*	*	*	+	0.87
平均±S.E			0.67±0.34	0.50±0.17	0.43±0.15	0.61±0.18	0.25±0.12	0.15±0.08
( )は調査地点数			(n=5)	(n=17)	(n=18)	(n=18)	(n=18)	(n=18)

+ : 発見個体は無かったが生活痕跡が発見された

- : 個体及び生活痕跡も発見されなかった

\* : 調査未実施

※ 区画法：調査地を一定面積の区画に区切り、各区画内のカモシカ個体数を直接観察・追い出し等で把握する方法。得られた個体数を面積あたりに換算することで、生息密度（例：km<sup>2</sup>あたり頭数）を推定する。代表的な区画の結果を用いて、広域の個体群密度を推定する点の特徴。

## 参考資料 1 カモシカによる農林業被害発生状況の推移

年度	農業被害		林業被害			被害額 合計 (千円)
	被害面積 (ha)	被害額 (千円)	区域面積 (ha)	実損面積 (ha)	被害額 (千円)	
昭和 53 年			1,411.83	482.35	171,239	171,239
昭和 54 年			2,618.41	694.73	240,749	240,749
昭和 55 年			1,962.95	588.46	376,375	376,375
昭和 56 年			1,765.94	498.04	313,625	313,625
昭和 57 年			1,230.29	359.79	192,197	192,197
昭和 58 年			1,206.28	330.21	183,793	183,793
昭和 59 年			1,079.50	298.35	181,269	181,269
昭和 60 年			2,370.63	386.35	201,517	201,517
昭和 61 年			2,467.56	458.59	249,335	249,335
昭和 62 年			2,427.20	418.03	198,920	198,920
昭和 63 年			2,229.40	360.48	166,365	166,365
平成元年			1,136.98	221.43	126,279	126,279
平成 2 年			1,174.07	192.59	141,061	141,061
平成 3 年			1,319.26	190.17	146,398	146,398
平成 4 年			1,376.85	199.88	152,394	152,394
平成 5 年			1,416.43	198.63	169,994	169,994
平成 6 年			1,019.00	180.50	148,201	148,201
平成 7 年			681.07	135.85	152,467	152,467
平成 8 年			788.58	149.11	170,991	170,991
平成 9 年	17.0	—	706.29	134.44	149,302	149,302
平成 10 年	17.0	2,250	835.37	129.85	172,509	174,759
平成 11 年	32.0	12,121	521.04	92.63	124,661	136,782
平成 12 年	19.0	6,450	427.79	68.27	86,519	92,969
平成 13 年	17.0	1,674	399.73	64.56	80,468	82,142
平成 14 年	34.5	5,953	94.29	13.37	16,254	22,207
平成 15 年	67.5	11,300	110.89	17.97	24,747	36,047
平成 16 年	51.3	33,960	156.71	21.00	16,652	50,612
平成 17 年	31.1	17,231	125.42	16.82	12,886	30,117
平成 18 年	53.2	4,364	69.83	16.58	17,596	21,960
平成 19 年	98.1	14,190	124.63	7.98	11,328	25,518
平成 20 年	79.6	17,797	141.56	11.98	16,434	34,231
平成 21 年	31.7	11,720	131.62	14.01	16,621	28,341
平成 22 年	15.5	8,957	203.62	9.04	11,930	20,887
平成 23 年	12.9	5,671	84.27	1.01	1,370	7,041
平成 24 年	17.2	37,930	89.67	1.21	1,827	39,757
平成 25 年	25.2	17,285	92.01	1.20	1,249	18,534
平成 26 年	31.3	18,756	91.33	1.36	1,396	20,152
平成 27 年	22.8	13,959	89.08	1.07	1,040	14,999
平成 28 年	21.3	12,259	49.11	1.09	1,160	13,419

年度	農業被害		林業被害			被害額 合計 (千円)
	被害面積 (ha)	被害額 (千円)	区域面積 (ha)	実損面積 (ha)	被害額 (千円)	
平成 29 年	32.6	10,384	56.99	1.63	1,710	12,094
平成 30 年	63.8	9,512	56.14	1.27	1,356	10,868
令和元年	17.9	13,274	58.50	2.87	4,673	17,947
令和 2 年	19.8	9,036	38.68	0.77	847	9,883
令和 3 年	20.1	5,713	10.95	0.76	784	6,497
令和 4 年	25.0	10,663	12.84	1.58	1,522	12,185
令和 5 年	13.2	9,586	13.84	1.57	1,471	11,057
令和 6 年	5.2	10,490	13.02	1.04	1,023	11,513

備考 1 農業被害は～H18：病虫害防除所・H19～農業振興課、林業被害は森林整備課調べ。

備考 2 平成 8 年度以前の農業被害は、調査されていない。

備考 3 平成 22 年度の農業被害額は、東日本大震災の影響により報告不能な 3 市町分（大船渡市、陸前高田市、大槌町）の被害額について、平成 21 年度の被害額を計上。

## ＜第5次カモシカ管理計画抜粋＞

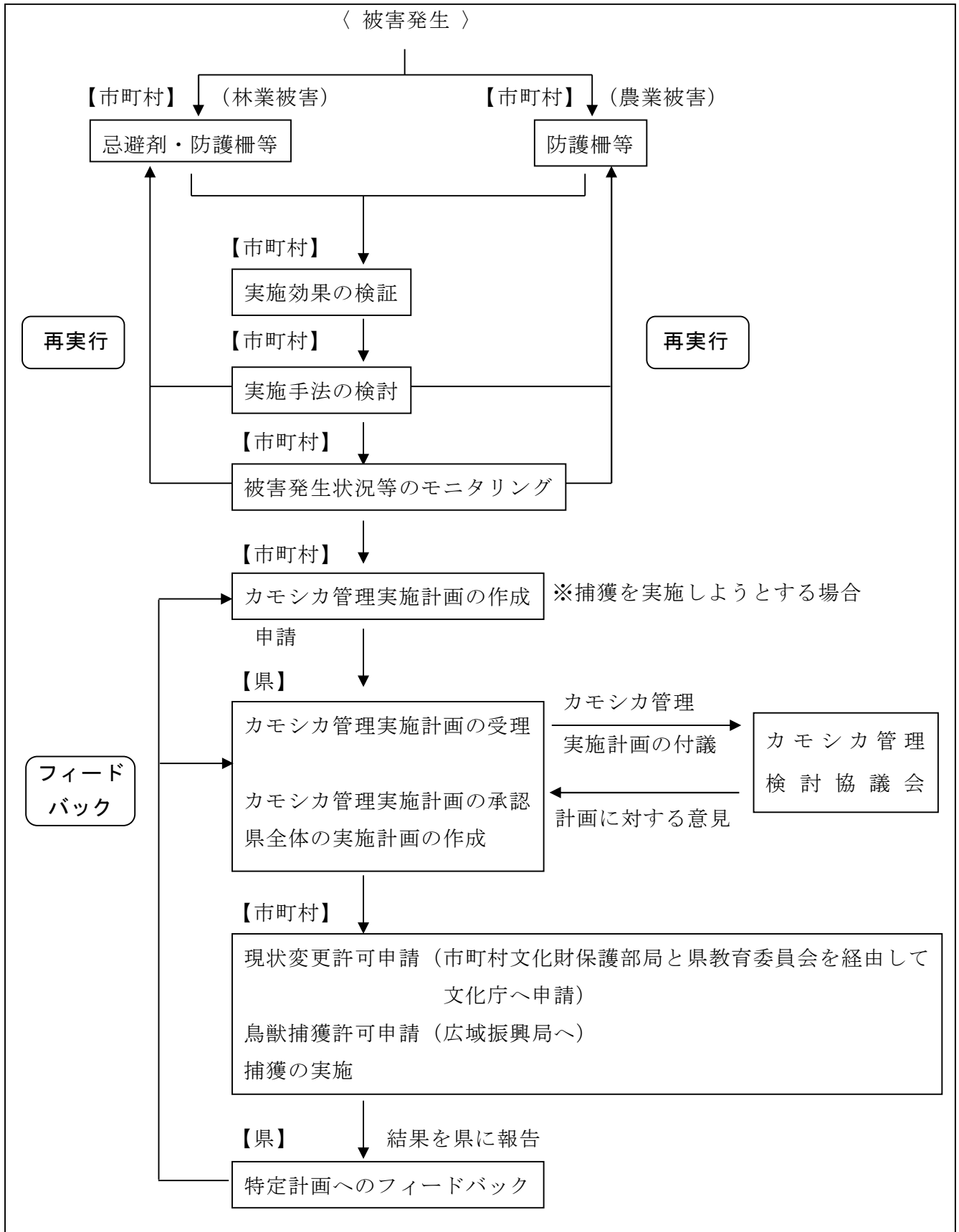


図 被害防除対策の概念図